本草圖譜

菜部

四十九

7
19
230

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用

本草圖譜

737-230

本草圖譜巻之四十九目錄

菜部 桑滑類

苔菜	一種	二
一說	一種	三
一種	台苣	四
一種	萵苣	五
一種	水苔蘚	七
一種	九	

坂田文庫

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

一種　千鞠の物
一種　黄金花
一種　地膽草　さいとうたき
一種　大丁草　むらさきこんか　十九
一種　千鞠の物
一種　大葉のかたばみ　十一
一種　つるきんとき
一種　かたばみ　十三
一種　仙人扶草　のこぎり　十四
一種　あやめ
一種　ちろこんか
一種　花火の物
一種　みつまた
一種　蒲公英　つきたびこんか　十六
一種　武列の産
一種　ゆめわらび
一種　紅花
一種　黒色
一種　千鞠の物
一種　つちみ
一種　翻白草　大葉のかたばみ　十一
一種　黄仏菜　みやま　廿一
一種　生仏菜　たにしぎく　廿三
一種　蕨　わらび　廿七
一種　薇　いのて　廿八
一種　水蕨　ぜんまい　廿九
一種　落葵　つるむらさき
一種　蘞　ほう
一種　みつまたこと　廿四
一種　たかさきそう　廿五
一種　千鞠の物
一種　そまつかる　廿二

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種　やまぢしゃ

翹搖　たまさかづら　廿二

一種　廿三　小菓菜　すみのえんごさう

一種　奥列の産

大菓菜　いらくさ

本草圖譜卷之四十九

東都　岩崎常正　著

菜部　柔滑類

苔菜　きちなみさ

ヲカヨ　本草和名　そまつかな

かひとうな　河鳥方言　ソンキコス羅甸　メルクウエイヲ蘭

又ハセレエールカンセチスチテル　苔菜　きよさい　救荒本草

迎者麼指　梵語

此列相列不絶海辺ニ多シ葉ハ萵苣ニ似テ老葉ニ花又ハ切ハ白キ汁出ツ秋月宿根ヨリ生ジ冬ヲ經テ夏月高サ三四尺ニテ肥ヘ梢ニ黄

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号　特7-230

ガラス使用

花を開く高菜に似て大なり葉味ゑ苦し煮て水を加へ苦味を去り食ふべし

相菜（そうさい）　葉錬（ようれん）　根（こん）　食（しょく）　生（せい）

冬（とう）本結（ほんけつ）ス物（ぶつ）ゑ礼（れい）ゝ

集解（しっかい）ニ時珍（じちん）苦菜（くさい）ト

苦賣（くばい）菜（さい）を同物（どうぶつ）ニ云（いへ）ゝ

苦賣（くばい）ハけし　あさゝ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

一種

きたんや

ハ〳〵スロワイト荷蘭

替美ゟ生ル葉鋸歯深緑色冬ト雖生ル冬ヲ経テ春莖ヲ起シ仙人杖ノ如ク葉蕾ゟ秋月莖高サ三四尺梢ヲ多ク細キ枝ヲ分チ菩薬ノ如ク蕾ヲ生ス一千葉ノ黄花ヲ開ク又菩菜ニ似テ小ク後白茹トスル葉ヨリ白汁アリ

一說　つとひろき　本草和名

けしあざみ　大和本草

黄麥通雅　芭同上　菩益名物方ノ

菩薬　救荒本草

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

嫩苗

秋實より生ず人家庭際庵屋の上或は道傍甚だ多し葉蘿蔔葉に似て鋸歯小く又剽刻の葉の如くして刺なし白色を帶ふ切ば白き汁出つ圓莖五生一中空ありて冬凋まず春月莖高さ三三尺梢に花あり蔔苣に似て黄色後蔟くなりて花に秋月苗根皆拮る葉味の微苦し大和本草に今の人これを食ふを知らず煮て苦き汁を去て食ふべしといへり

一種

すゝな　蒲

おほたびらこ　寺島

ハゼリスコロイト和蘭の一種

黄鶴菜（きかくさい）　稗荒草

山野或は人家屋上に秋實より生ず苗初地を布き葉の葉に似て瘠て薄黄緑色頭凹く葉の本に花文あり春莖を抽ひて二三尺余莖に葉を摘ひ白き汁出つ秋梢に花あり苦苣又蒲公英の花に似て小くして黄色後白絮となり花に別苗を採り煮て食ふ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種

ナヨさひ〳〵と　列
野蔓菁　ぬかまな　救荒本草

山野竹林又濕地ニ生ス苗ハ蔓菁ニ似テ花ハ黄色實ハ蘿蔔菜ニ似テ實異リ秋冬ノ間實ヨリ生ス葉ハ蒲公英ニ似テ春夏ノ交葉ノ間ヨリ莖ヲ斜ニ生ス直ニ長ク花ハ五ツニ分テ黄色實ハ如意ノ如クニシテ穗ヲナシテ右旋ス莖ハ似テ不ニ向ヒ熟シテ黄褐色トナリ

白苣　ちさ　和名　鉢

秋ノ彼岸ノ頃種ヲ下ス莖ノ葉ハ似テ薄ク淡綠色葉ノ辺ハ深キ鋸齒アリ夏月黄花ヲ開ク三四尺稍ハ枝ヲ分ツ苦菜苦蕒菜ハ蕾ノ如ク黄花ハ似タリ實熟スレハ白苞多苗葉生ニテ食ス先薑白苣ヲ詳ニスヘシ　ちさい苗葉黄碧色ニテ滑沢ナレトモ臺ヲ起シテ生ス梢ノ葉ハ粉色ヲ帯テ白色ヲ見ル因テ白苣ニ充ツ

一種

莖列リ柔ニ葉長大ニシテ一尺許リ生ス食ス上品ナリ
花實ハ前條ニ同

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

白苣（きょ）

萵苣（きょ）　ちしゃ　アンテイヒ　エンテヒーの誤語なり　エンテヒー　荷蘭

花萵苣　享保復言

時珍の說に萵國より來る故に萵菜の名あり本邦にて荷蘭より種來る秋月實を下して生ず葉四ケ面に粗き鋸齒あり春に至り莖を立て二三尺枝を分ち節々こゝ〳〵曲る梢の葉小さくあつて長く葉の間をこき莖あり花開けば高苣より大にて白色草雜菊花の如く葉の味ひ淡苦く葉ともに美く多く食ふ花の下垂す蘭人は長崎にて多く栽て常に食用とせり

一種　ちしゃ　大和本草　あさきく　あさきくて唐碧色の如く而して

きくちさ　高野ちしゃ

きくちさに似て鋸齒深く初生の葉は蒲公英、苦苣の如く脚葉は羽狀にきれうすあり秋月生ず冬を經て四五月花あり葉の間よりつく葉色形皆雜の菊花の如し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

乞苣（きょ）

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用

をらんさちさ

大和本草ニ其味ひろくゝ
似て生にて食ふ〳〵五月碧
花を開く草菊ニ似ゝり朝ニ
開夕暮ニ〳〵ひぼむゝり故ニ
後人あさきゝく名つく又
葉圓く白花の物の葉ニ
て花碧色の外のあり又葉
の形花萼ろくの如くて
碧花ぞのあり此類ニも
食ふべし

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

水苔薑　きいたんぶ　きくのきらん

山野の水邊或は水中にあり春月宿根より生ず葉は五寸ありて芍薬の葉の如く大く又蒲公英の葉の如くして莖短く秋月莖を抽て二三尺横ふ枝を分ち蘂を生じ形狀萵苣の如くして黄色なり一分許の如し一莖一花なり直根白色にして稍大さ牛蒡水苔薑の名あり採て川ちしゃを兎ちしゃ穂かんぞう川ちしゃ等の名あり救荒本草の水萵苣と名すれば誤りを重ねたり

一種　きくちしゃ　かくちしゃ　和名未詳

リモユエムローテ　ヘーン苔　蘭

流水辺砂地にあり春宿根より叢生に葉を出し莖一尺餘にして糙し両辺に鋸歯あり一根数莖を抽て黄花を開く形黄花菜の如し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種　そいらん

ヒーラレウム羅甸

武州多摩川府々流水邊河原濕地多シ大水中ニモ生ズ宿根ヨリ春苗ヲ生ズ葉粉綠色ヲ帶テ蒿苣ノ葉ノ如クニテ狹ク韮葉ノ如クニテ光リテ稍堅ク幅二分長サ四五寸ナルヲ擧ク

一鋸齒アルモアリ又秋ノ間葉ヲ抽ンデ高サ二尺葉互生ニ稍疎ニシテ剪刀股ノ如クニシテ葉味ハ淡ク宜根ノ形山蒿苣ノ如クニシテ根ノ味ハ形莖共ニ暖ノ如ク根ノ味ハ亦甘シ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

千辣の物

翻白草

翻白草　大葉のかたちさまざまこと　七葉の形ちなること　ロウセキナ類　夷

チンホ松　前　アンセリナンセリクノ　蘭荷　シルフルコロイト同　上同

山野陰地に多し春宿根より生ず葉は乱香草に似て円く一葉七葉數生ず一根叢生一葉地を匍ひ枝を分ち五辨の黄花を開く形委陵菜に似て大根筆の管の大さに似つ又根直下に其大さ拇指の大さ皮黒褐色肉黄赤色葉味ひ淡く根味ひ淡し則救荒本草の圖に符合す

一種

形状大葉のかたちさまざまなるが如く花千辣の物

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

一種

つるきんばい

江刕伊吹山あり葉の前條の如く莖長く蔓の如く上を延び節々根を生じ花五辨黄色根ふくらみ一ツ又野州日光山鬼怒川尾永山若狭にも白花のものあり

一種

つるもゝ　新校正

こもゝさいと

是雞腿児の三葉の物と山野に多し葉の蛇莓に似て極て三葉面澤緑背に淡緑色春月花あり形七葉の物と同し根肥て小指の太さにして黒褐色硬く氣味も七葉のものと同し

薩州

一種

かなつさいと　うつゝろ

ユリヨウアク　葉

あかねつるくさ

山陽の原野にあり春宿根より生じ葉は枸杞に似て短く面澤緑にして光澤あり背は白色を帯び夏月莖を生じ長さ五六寸梢に枝を分ち五辨の黄の花を開く形蛇苺の如し根の形白頭翁に似て短くして一根直立し葉時に淡

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

つちろ

かたくり
さいこ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種

武州多摩川附近
河原ニ生ス一物ノ
葉長ク天ニ向テ蕨ノ
葉ノ如ク又花委
陵菜ノ如キ
アリ

仙人杖草

のぐみ　江
あまのけ　京

荒野の中ニあり秋月実ヲ生ス葉ノ間ニ莖ヲ抽ンデ枝ヲ分ツ花ヲ開キ形萵苣ニ似テ淡黄白色後ニ白毛ヲ抽ンデ枝ヲ分ツ花ヲ開キ形萵苣ニ似テ淡黄白色後ニ白

山萵苣　救荒本草

こまつ弁　羽州米沢
カヘリアヤ
トリコム　蘭

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種　ふかちさ　大和　本草

葉の本より近く岐あり實の出ること
あるもあり大和本草に葉長さ
一尺余横七八寸葉の形十字の如く
或は二偏手下字の如くなるあり花
いと萵苣の如く葉を白汁あり乳の如く又
萵苣の如く形状和漢の品物と異なり
疑らくは是異種ならん
くソアザミの實ならん
生ずる初めは一様なれど又多く大竹の葉の似たるもあり蒲
公英の葉の似て大なるもあり或は二三尺あるもあり其異形に
至ては数品なり毛種と疑れ〳〵ふかちさ

一種　おおうん　本

夏秋の間実を生ず形状水苦買の如くにて枝多く
蒲公英の似て濶く大く莖葉ともに紫色を帯て微〳〵
毛茸あり冬を経て莖高さ三四尺梢に枝を分ち
数花族生す形白菊ちさの似て根姜指の大さあり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

蒲公英　みちをし　和名鈔 本草和名　たんぽ同上　たんぽ　鼓の音

みちをし奥列　むちをし勢列　つちさき佐州　本朝食鑑

をかちをし豆列 海島　アノウ 蝦夷　イヌユニ上同　クラキカニ羅甸

ハーバコロイト　又ハールテアルーム荷蘭　奶汁草 本経逢原

蒲公草 三才圖會　蒲英上同　横耨子 類書纂要

鼓釘 物理小識　黄花郎草 鎮江府志　金簪花 群芳譜

菜名 救荒本草

秋月宿根より生ず地下に布き葉の莓あるが如て大なり又黄鶴菜あるが如て鋸齒深く春月実の中より數葉を抽ん中莖より切れば白き汁出ず高さ一尺許り赤き一花あり實房割れたる如く開く時は筒莒ふるが如て大にして黄色後實あり鏃の如くして自ら落ず

一種　もろたんか　白鼓釘 救荒野譜

苗葉肥大にして白花多く冬月も花あり二種ともに根黄白色にして筋の如く一尺許り多く白花の物を食用とす

一種　つちさたんぽ　いとさき

葉細くて又岐多く花瓣細くて手鞭糸の如し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種　花大なるもの

和名　蒲公英

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

一種　ふきつめ

青花ふき

花韓あり唯綠色子て甚
の如く此類ゟ形状同様
多くて黒色多くりのあり
此二種ゟ内実の生ぜず

一種

黒花

一種

黄金菜（きんさい）江戸
ひろとん花薩州

山野自生の物いまさ見に春月宿根より生ず
葉大蒲公英（たんぽぽ）の如くにて短く一根数葩（すは）葉の中より一葩を抽（ぬき）て長さ五六寸赤き一花を開く蕚（がく）大（おおき）くて大菊の如くにて刺あり花黄色（きいろ）なること

大丁草（おおちそう）

ひろとんさく
ひろとんさく
ひろとんさく

地膽草

さいとうさう 京

ふうりうさう 大坂

武州阿蘇山中其の野州日光諸山にもあり春宿根より生ず葉ハおおむね苧麻葉に似て三尖或ハ五尖向陽の地にあるハ葉色も勝て至って厚し一茎を抽ンで一四三寸白苔ありて似宇白花をひらき長じて後白花と変り根黄白色にして水苦艾根に似て多く叢生し別に根の傍より細茎を出し一茎の赤地にして根を出し一葉を生ずるハ他草にまじハるなり

黄瓜菜

ふうりうさう

ふうりうさう 大和本草

ふうりうさう 羽州秋田

ふうりうさう 奥州会津

ふうりうさう 紀州

ふうりうさう 和漢三才圖會

ふうりうさう 本草綱目

ふうりうさう 救荒本草

山野に多く生ず種類甚だ多し一剪刀股狗の特生の物ハ葉いちじるしく大にして次の条の野生乳菜なり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

似て花又あまあり又鋸歯ありて軟き刺あるもあり葉の中ふ
紫の班あるもあり花の形菊刀股ふ似て枝多く根蔓延とし
大和本草ふ民俗飯ふ加へ蒸食ふ味ひ美毒
なくまた一種こふかふとそのもの尾別ふあり苗短ふして花
五辨あり

一種

たかさとさう　コントクルア羅甸　コントリルレ荷蘭
山萵苣（さんきょ）　救荒本草

原野ふあり春宿根より生ず葉の形ふかふと同くして花淡碧色
あり又白花もあり皆葉ふ白汁ありて味ひ苦し

黄瓜菜（きうりさい）

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種

ちゝこぐさ　黄花菜　苦苣菜　剪刀股　皆同名而已

ちゝこぐさ　猶　まゝこ　井ノ一　灌

さゝのあ一　備　前　剪刀股　鷹の書

ハヒクスコロイト和蘭の一種　剪刀股　板葦　蓴

白き鬚根地ニ攅リて冬より生ず葉ハ蒿苣ニ似て厚く勁堅又岐あり春ニ至りて四五寸の細き莖を抽黄花を開く形蒲公英ニ似て此草鷹の妙薬なり

一種

そまつふかる

いてうる

葉の形岐ありて雲
鉄の如く又銀杏葉ニ
似て相対七里の濱
常州高天ノ原ニ多
し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

生乳菜（きうにう）　たひらこ

大和本草ニ云ヘリ　小黄花菜ヲ乳菜ト云

きうにうさい　生ヲ葉ハ胡乳ノ香ヲ故ニ名ツク

婆々指甲菜（ばゞさしかうさい）　かゝりけり

秋月実ヲ生ー冬ヲ経ルノモ　葉ノ形四ケ角ニテ指ノ頭ノ大サ一根叢生ー二三月　葉ヲ抽ー出テ高サ　三四寸ニ葉五生ー稍穂ヲ為テ五瓣一分許リノ大サ淡青色ノ　花アリ穂ノ尖リ屈曲スルヿ海鳥ノ尾ニ似タリ　夏ニ至テ苗根皆枯ル　葉ノ味ヒ淡ー時珍此物ヲ以テ　前ノ鶏腸草（けいちやうさう）ニ充ルハ非ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230　　ガラス使用

一種

ろうそくぎく

夏月五至て花あり
葉の形楕円(だえん)ありて
毛茸あり花は前條
の物と同し

一種

ろうそくぎくに
似て葉狹きもの

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

蓼（らく）き

つるむらさき　大和本草

かくあり　上同

深緑子（とんりょくし）　本綱　蓬窗

浮藤菜（ふとうさい）　明書南昌府志

架菜子（かさいし）　物理小識

蓑露（さろ）百花録

驛菜（えきさい）　上同

人家五穀田春月実を下し一葉のつるを出し又蔓生して長さ一丈許り枝葉互生して葵に似て短く鋸歯の如く夏月花ハ五瓣白色後円き実を結ぶ形兎絲子（としし）の如く大さ南蛮胡椒（なんばんこしょう）の如く熟して紫黒色此実あって紫を帯つ中より扁き核ありて硬く奥刻

の人多く救て嫩苗を採り菜として食ふ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一葎

蔞（しう）

十薬（どくだみ）

岑菜（きれ）

葙菜（しやさい）

菜（さい）

蓌（ろう）蓋菜（さい）

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用

載ル人家ノ邊リ陰ノ地ニ多シ春月宿根ヨリ生ジ甘藷葉又蕎
麥葉ニ似テ葉ノ背ニ綠色或ハ紫色莖高サ一二尺夏日花ヲ開
瓣白色黃色ノ藥アリ莖葉共ニ魚腥臭アリ大和本草ニ
駿州甲州ノ山中ノ村民ハ根ヲ煮テ飯ノ上ニ置キ蒸シ
テ食ヒ又ハ本邦ノ人多ク食ヒ又ハ味噌ヲ用ヒ馬ノ飼ニ十種ノ藥
且小毒アリ和流ノ醫モ是ヲ用ヒ又ハ味噌ヲ用ヒ馬ノ飼ニ十種ノ藥
ノ餌アリテ十藥ヲ号ケテ田村氏藥ト云ヒ楊梅瘡淋疾
等ヲ治スル功アリトイフ

蕨　和名　わらび

トハ轉
夷　ミヨロヤ　同上　フロウレイキハーレンエロイト　荷蘭

莽　芽　通雅　芽名　蕨　筆　救荒野譜　拳　菜　廣東新語

蘄　蘷　蕨　粉　蕨　龍頭菜　同上

山中原ノ地向陽ノ所ニ生ズ春宿根ヨリ葉ヲ生ズ形ちんまき
似テ細ク大和本草ニ三月葉ヲ巻キ苗ヲ食ヘテ甘シ生ニ
性悪シ　塩漬ノ乾タルヲ可シ乾蕨ハ奥州ノ産ヲ上ト
ス蕨粉ハ性好ク食シテ消化シ易シ　ふきのとうニ似
ふきのとうヲ採リ其根ヲ掘リ蕨粉ヲ製スル法ハ葛ノ
きくさ法ト云テ其ノ莖ノ意アリ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

蕨ノ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

水蕨

いのて大和本草寒初生野猪の手の如くなる故云ふ
　　野州日光　羽州金沢
ふさせんまい

鹿蕨菜 救荒本草

山野道傍田沢水辺に多く蕨葉の如くして小く嫩苗紫色を帯ふ軟にして蔓く日光の春月芽出を採て胡麻を和へて食ふへし又相州鎌沢にて春芽開さるとき採て食用に一種きんきなるしと云

又相州鎌沢にて春芽開さるとき採て食用に一種きんきなるしと云

∴いのての葉先花文を案て奥基の形を考すれ

蕨

せんまい　紫萁　蕨の條下

篥蕨　郎瞧南雅注

金櫻芽　部氏通志

迷陽　詩疏朱傳

児拳　救荒野譜考名

山野陰地に生ず根に黄褐色の鱗甲ありて形状小児の拳の如くして綿毛を被むり漸く長じ枝を生し黄色の粉あり此花なり淮て実を生ず初生紅紫色長すれば緑色横張の葉を以て鋸歯あり一大幹枝の産に四葉の物あり春月嫩芽をとり茎葉ともに煮て菜とす一名蕨一名虌一名鼈一名虌而美大有芭而味苦山間人遠く寄る蕨の朱傳に薇似蕨而差大有芭而味苦山間人食之謂之迷蕨と云物にせんまいも時珍の説文を引て蕨似蕨乃菜之微者也と云ふ准て次の鼈推を此條

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

薇

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

田薑の物

琉球及び暹羅國の山谷
島嶼の腹圃の山上
あり形狀薤に同く
して唯其葉狹長
くみうのし

一種 やまとんま

やまとんま

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

翹搖（ぎょうよう）　そまつまめとう　大和本草

ささふー　きつねまめ　前

野虢（やかく）豆　牧荒本草　メナシハル兎　メナシアル　上同

武州川崎海濱（かいひん）砂地ニ生ズ春宿根ヨリ苗ヲ発ス莖　葉　虢（かく）豆ニ似テ稍ヨク粉緑色夏月葉ノ間ヨリ穂ヲ生ジ数花ヲ開ク形紫藤（ふじ）ノ花ニ似テ淡紫色　後角ヲ結ブ又虢豆ニ似テ頗ル小ナリ中ニ実アリ　赤小豆ニ似テ褐色ヲ帯ブ夷人実ヲ食ス

大巢菜（おおさいさい）

救荒野譜

いらゝ　大和本草

のらんとう　かゝすのらんとう

秋の実より生ず春を歴て蔓延の長さ二三尺葉ハ苦参（くらゐ）ニ似て狭く長く細き鬚（ひげ）を生ず一物ニ行（また）の春月葉の間ニ穂を生ず豆の花ニ似て紅紫花を開き後角を結ぶ大さ五六分中ニ小さき実あり

一種

春月宿根より生ず蔓長さ四五尺形状大巢菜（おおさいさい）ニ似て葉大にして稜（かど）の葉ニ似て長く細き鬚あり秋月葉の間ニ穂を出して大巢菜（おおさいさい）ニ似て稍大にして美し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種

小葉菜

釈名陸救翁

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

7
19
230

すめのをんとう　かふのめ　いぬをんとう

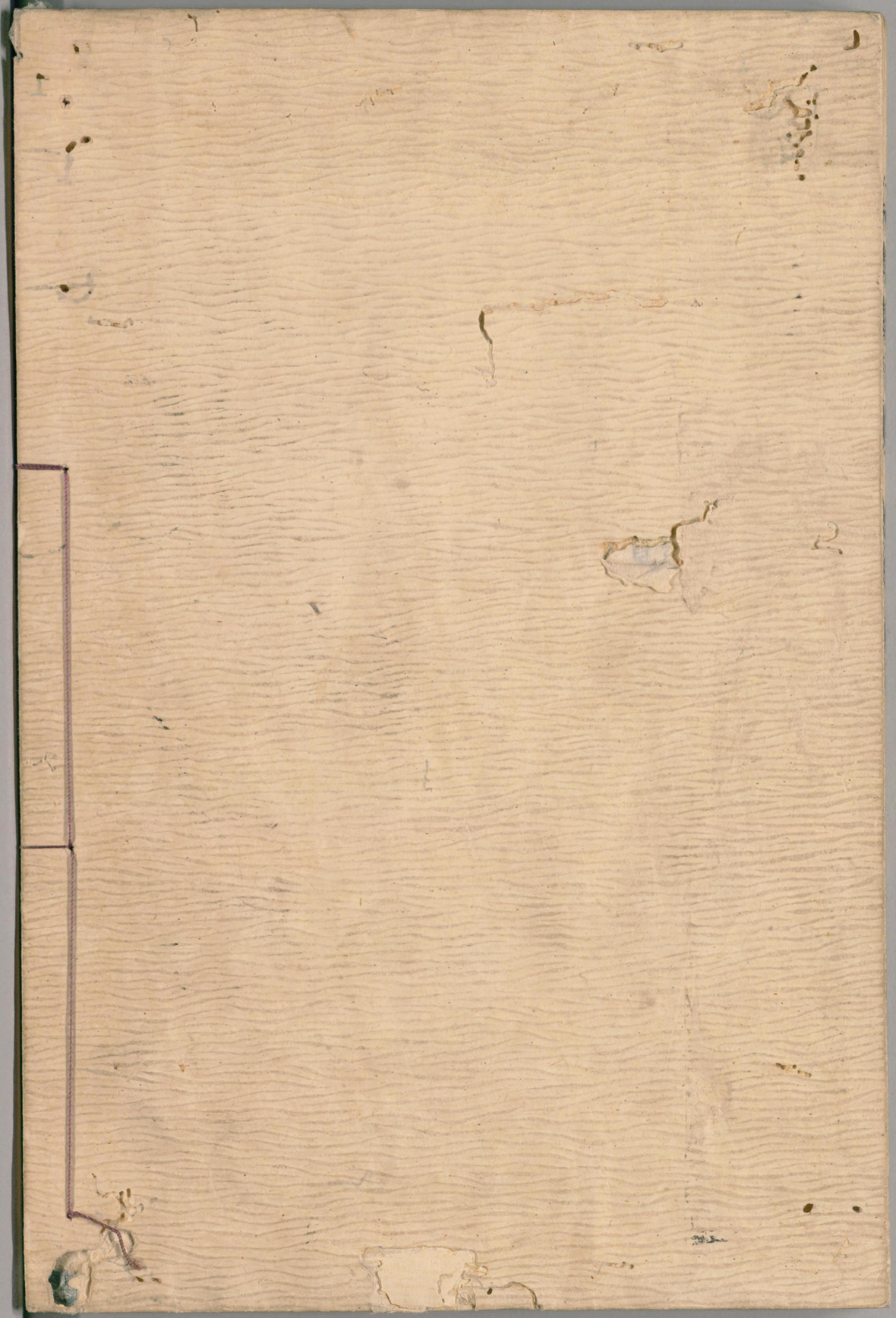
エロムハラキナ　堺夷　ヨロヒコス羅　甸　コロトーコロック　ユル　ヘニ　荷蘭

漂揺草　山堂肆考　野苧　同上

沙蒿　薬性論　蘩部

綵々　救荒本草

大葉菜の一種小ふりのみにて島野砂地にあり春月実ようり生ず形状大葉菜に似て小く花一茎一花四葉を結ぶ角中に一二実あり



国立国会図書館　　タイトル『本草図譜』　請求記号　特7-230

ガラス使用